

甲第四十五号

発行年	1910
URL	http://hdl.handle.net/10114/577

(參照)取一・一四、佛二・〇五、二澳一・三八、一・三九、蘭一・八九五、
伊一・七七二、葡一・七一八、ザ―一・五三、四、モ―テネ、ダロ、四七
四四一・八一六、白草二・二六二、一・三一、普國法一部一・六章四
四五乃至四四九、索一・四一五

秘

甲第四十五號

明治二十八年九月十日配付

第三章 事務管理

第七百六條 義務ナクシテ他人ノ爲メニ事務ヲ管理スル者ハ其事務ノ性質ニ從ヒ最モ本人ノ利益ニ適スヘキ方法ニ依リテ管理ヲ爲スコトヲ要ス
管理者カ本人ノ意思ヲ知り又ハ之ヲ推知シ得ヘキトキハ其意思ニ從ヒテ管理ヲ爲スコトヲ要ス

(參照)財三六二、一項、佛一・三七二、澳一・〇三五乃至一・〇三九、蘭一・三九〇、伊一・一四一、葡一・七二二、瑞、債務法四・六九、モ―テネ、ダロ、五八七、西一・八八八、白草一・一〇八、獨一章七・四九、同二章六・〇八六、〇九、普國法一部一・三章二・二八二、二九二、三一、索一・三四五、巴草二編七・三四

第七百七條 管理者カ本人ノ身體名譽又ハ財産ニ對スル危害ヲ免レシムル爲メニ其事務ノ管理ヲ爲シタルトキハ惡意又ハ重大ナル過失アルニ非サレハ之ニ因リテ生シタル損害ヲ賠償スル責ニ任セス

(參照) 附三六二、三項佛一三七四、附一三九二、伊一四三、瑞債
務法四七〇、モンテチグロ五八七、五八八、西一八八、九白草一
一〇八、獨一章七四九、七五〇、同二章六〇九、六一、普國法一
部一三章二三四乃至二三七、索七二九、一三四七、巴章二編七
三六

第七百八條 管理者ハ遲滯ナク其管理ヲ始メタルコトヲ
本人ニ通知スルコトヲ要ス但本人カ既ニ之ヲ知レルト
キハ此限ニ在ラス

(參照) モンテチグロ五九一、獨二章六一二

第七百九條 管理者ハ本人其相續人又ハ其法定代理人カ
管理ヲ爲スコトヲ得ルニ至ルマテ其管理ヲ繼續スルコ
トヲ要ス但其管理ノ繼續カ本人ノ意思ニ反シ又ハ本人
ノ爲メニ不利ナルコト明カナルトキハ此限ニ在ラス

(參照) 取三六二、二項佛一三七二、一三七五、澳一〇三九、蘭一三
九一、伊一一四二、葡一七三三、西一八八、八白草一一〇六、普國
法一部一三章二五七、索一三四六、巴章二編七三三

第七百十條 第六百五十一條乃至第六百五十三條ノ規定

ハ事務管理ニ之ヲ準用ス

(參照) 附三六二、三六三、佛一三七二、一三七五、澳一〇三六一〇
三九、蘭一三九三、伊一一四四、葡一七二四、一七二五、一七三二、
瑞債務法四七二、モンテチグロ五九〇、西一八九三、白草一一
〇七一、一〇九、獨一章七五、一七五、三七八、同二章六一二、六
一四、六一五、普國法一部一三章二三一、二三三、二五五、六、索一三
四八、一三五、二一三、九三、巴章二編七四二、印契約法七〇

第七百十一條 管理者カ本人ノ爲メニ有益ナル費用ヲ出
シタルトキハ本人ニ對シテ其償還ヲ請求スルコトヲ得
管理者カ本人ノ爲メニ有益ナル債務ヲ負擔シタルトキ
ハ本人ハ之ニ代ハリテ其辨濟ヲ爲スコトヲ要ス此場合
ニ於テハ第六百五十六條第二項ノ規定ヲ準用ス
管理者カ本人ノ意ニ反シテ管理ヲ爲シタルトキハ本人
ノ爲メ現存スル利益ノ限度ニ於テノ前二項ノ規定ヲ
適用ス

(參照) 取三六三、佛一三三一、五、澳一〇三六一〇、三七、蘭一三九三

伊一一一四、葡一七二四、一七二五、一七三二、瑞債務法四七二
モシテテダロ五九〇、西一八九三、白草一一〇九、獨一章七五
三七五八、同二章六一四六、一五普國法一部一三章二三、一二
三五、索一三五二
第七百十二條 本章ノ規定ニ異リタル慣習アルトキハ其
慣習ニ從フ
(參照)獨一章七五七、同二章六一七、巴草二編七四七

甲第四十六號

明治二十八年九月十一日配付

第四章 不當利得

第七百十三條 法律上ノ原因ナクシテ他人ノ財産ヨリ利
益ヲ受ケタル者ハ其利益ノ現存スル限度ニ於テ之ヲ返
還スル義務ヲ負フ

(參照)附三六一、一項佛一三七六、澳一四三、一四三五、蘭一三
九六、伊一一四五、瑞債務法七〇、七、一、モシテテダロ五九九、六
〇、一、西一八九五、白草一一一四、獨一章七三七、七三、九七、四〇、
七四、二、七四、五、七四、八、同二章七三七、七四、二、普國法一部一三
章二六二乃至二六四、索一五一九、巴草二編九〇、二

第七百十四條 惡意ノ受益者ハ其受ケタル利益ニ利息ヲ
附シテ之ヲ返還スルコトヲ要ス尙ホ損害アリタルトキ
ハ其賠償ノ責ニ任ズ

(參照)附三六四、三六七、一項三六八、佛一三七八、澳一四三七、蘭
一三九八、伊一一四七、瑞債務法七三、モシテテダロ六〇、二、西
一八九六、白草一一一四、一一一六